

丹波市市民活動支援センターだより vol.12

市民活動支援センターは、「丹波市まちづくりビジョン」に描かれる住み慣れたまちに住み続けられる暮らし、そして、地域のことは地域のみんなで取り組む「**地域自治**」の実現に向けて、市民の皆さんが主体となった**市民活動**、**地域づくり活動**、**社会教育・生涯学習活動**を総合的に支援します。

丹波市市民活動支援センターの取り組みをピックアップして、ご紹介します。

活動報告

01

【地域づくり活動支援】「中央まちびらき会議」と「神楽の“これから”話そう会」の支援をしました！

センターが、地域の話し合いの場をサポートをしました。

中央地区自治振興会の「**中央まちびらき会議**」（10月17日開催／**こうが山ふるさと未来委員会**）では、今年2～3月に実施された小学生と住民向けアンケートの結果が共有されました。計画策定における4つのテーマ「誰でも気楽に参加できるまち」「子どもや若い人がのびのび育つまち」「年を重ねても安心して暮らせるまち」「空き家や自然を楽しめるまち」に沿って内容が説明されました。その後、参加者が興味のあるテーマを選び、各テーブルで話し合い、実現させるためのアイデアを出しました。「免許返納後の移動手段が必要」という意見に対して30枚以上の共感シールが集まり、暮らしに密着した話題を中心に活発な話し合いが展開されました。



また、神楽地域の未来デザインプロジェクトによる「**神楽の“これから”話そう会**」（10月24日開催／**しぐら未来委員会**）では、まちづくり計画に住民の声を反映するため、委員以外の地域住民も参加。「自治会・組織」「災害・つながり」「自然・農業」の3テーマに分かれて議論し、模造紙にまとめて発表しました。事前に委員が地域の声を直接聞いてきたこともあり、多様な視点が交わる充実した時間となりました。



どちらの地域でも、住民主体の委員会が毎月話し合いを重ねながら、地域の未来に向けて着実に歩みを進めています。今後も、一人ひとりの声を大切に、住民主体のまちづくりに向けて、センターも支援をしていきます。

2025年10月26日（日）に、**第3回【お願いポスト-あなたの願い全力応援プロジェクト-】**の願いごと決定イベントを開催しました！投函された願いごとからひとつを選び、選ばれた願いごとをみんなで全力応援する取り組みです。

これまでの実績として、第1回の「昔や今の車のことが知りたい！」はイベント開催へ、第2回の「医療職を目指す人が増えてほしい」は、医療職の皆さんに感謝の気持ちを届けるメッセージ募集企画へとつながりました。

3回目となる今回は、願いごとを投函した方のほか、たまたま居合わせた中学生の皆さんも参加。投函された7つの願いごとの中から、「**ボードゲームが好きな人を増やしたい！**」が全力応援の願いとして選ばれました。

イベントの後半は願いごとを実現に近づける方法を話し合い、20を超えるアイデアが生まれました。今後は、関心のある市民と意見を交わしながら、次の展開を模索していく予定です。



2025年9月26日（金）に、**地域活動・市民活動パワーアップ講座「地域をつなぐ子どもの居場所 -子どもの想いに寄り添う地域と学校の関係づくり」**を開催しました！市内から13名の参加者が集まりました。

子どもや若者が「自分の思いを話せる」「ここにいてもいい」と感じられる“居場所”は、家庭や学校の中だけでなく、地域にも広がっていくことが大切です。本講座では、学校や地域で若者の「やりたい」に伴走し、居場所づくりに取り組んできたNPO法人ゆるり家 代表理事 濱田 理恵さんのお話を伺い、**地域の中で子どもたちに寄り添う大人として、何ができるか**を一緒に考えました。

■参加者の声

- ・居場所という部分で、実際に作られている事例をしっかりと聞いて、今後の参考になりました！
- ・学校の中に居場所カフェがあるとは、思いもよりませんでした。



＼報告記事はこちら／



丹波市市民活動支援センター

TAMBA CITY CIVIL AND COMMUNITY ACTIVITIES CENTER

開館時間：午前 10 時～午後 6 時（月曜休館）

住所：丹波市氷上町本郷300丹波ゆめタウン2階 丹波市市民プラザ内

TEL：0795-82-8683 MAIL：ccac@tamba-plaza.jp

Instagram facebook

